

# 紙芝居で有機農業への理解を深める取組を実施

県拠点独自で紙芝居を作成し、有機農業に対する幅広い層への理解促進に取り組む

## ○ 施策分類

みどりの食料システム戦略

## ○ きっかけ・背景、課題の把握

有機農業への理解が幅広い層に広まるよう、周知方法を模索。令和5年3月にオーガニックビレッジ宣言を行った東郷町が開催する「親子食育料理教室」を活用し、若い親世代に対して周知することを検討。親子に分かりやすく「みどりの食料システム戦略」を伝える手段として、拠点職員がオリジナル「紙芝居」の作成を発案。

## ○ 取組の内容

拠点職員が作成した「紙芝居」は、参加者から「楽しく学べ、有機農業に対する理解が深まった」といった高評価を得たことから、消費者団体のイベントでも披露。また、ローカルラジオ番組に出演し、「絵本の読み聞かせコーナー」で同紙芝居を朗読。当局WEBサイトやMAFFチャンネルでも公開(動画再生回数：3,340回)する等、普及活動を継続中。

## ○ 効果・成果、今後の方向性

同紙芝居は各種団体等からの照会も多く、有機農業の理解浸透に貢献。

みどり戦略に係る消費者の行動変容について、理解醸成を図るため今後も消費者団体等との連携を積極的に推進。

紙芝居「2しゆるいのにんじん」ダウンロードサイト

<https://www.maff.go.jp/tokai/kikaku/midori/221221.html>



紙芝居  
「2しゆるいのにんじん」



食育料理教室に参加した親子に実演している様子



消費者団体に実演している様子



消費者団体との集合スナップ

